

ISSN 2189-9290

The University of Aizu
Center for Cultural Research and Studies
Annual Review No.24, 2017

会津大学文化研究センター
研 究 年 報

第24号

2017



会津大学

2018年3月発行

目 次

	Page
巻頭言	
・2017年度文化研究センターの活動報告	菊地 則行 1
平成29年度 会津大学文化研究センター・會津稽古堂 協働公開セミナー 「働く」ことを考える 公開セミナー報告	
・ポスター	3
・はじめに	青木 滋之 4
・自由討論	5
研究論文	
・剣道における伝統と文化に関する研究（序論）	梅津 恒介・長谷川 弘一 25
研究・教育・活動報告	
・青木 滋之	53
・荻間澤 勇人	54
・菊地 則行	55
・吉良 洋輔	56
・清野 正哉	57
・中澤 謙	58
・長谷川 弘一	59

巻頭言 2017年度文化研究センターの活動報告

文化研究センター長・菊地 則行

新教養科目カリキュラム

2018年度から新しい教養教育のカリキュラム(表1)になります。

2016年度にまとめた教養科目の見直し案(表2)では、「人文・社会」科目の κατηγοリーを「人文・社会基礎」と「人文・社会概論」の二つの下位カテゴリーに分けました。前者では主に人文・社会の認識法と公的日本語運用能力の教育を、後者では哲学・法学などの概論的授業でこれまでの教養教育を継続しようとした。

その後も検討を重ね、確定したカリキュラムでは、教養科目のカテゴリーは現行と同じとし、「人文・社会」科目のなかに「アカデミックスキル1」、「アカデミックスキル2」という基本推奨科目を設けました。「アカデミックスキル1」では、論理的に考える・読む・書くための公的な日本語運用能力を教育します。現行の「文章表現法」の授業を発展させた授業です。「アカデミックスキル2」では、人間・文化・社会についての

表1	授業名	担当教員	単位	標準配当年次	開講学期	必要単位数	必要総単位数				
教養科目	アカデミックスキル1(基本推奨科目)	文セ教員+協力教員	2	1.2	1	8単位以上 2集中・3・4・4集中	10単位以上				
	アカデミックスキル2(基本推奨科目)	文セ教員			2						
	科学史	青木									
	論理学	青木									
	哲学	青木									
	法学	清野									
	日本国憲法	清野									
	心理学	菊地									
	社会学	吉良									
	社会シミュレーション	吉良									
	保健体育理論	長谷川、中澤									
	会津の文化と歴史	SGU									
	文学	非常勤講師									
	芸術学	非常勤講師									
	国際関係論	非常勤講師									
	言語学	非常勤講師									
	経済学	非常勤講師									
	ジェンダー・セクシュアリティ論	非常勤講師									
	体育実技1(基本推奨科目)	長谷川、中澤			1			1.2	1・2S	2単位以上	
	体育実技2(基本推奨科目)	長谷川、中澤									
体育実技3	長谷川、中澤、非常勤講師										
体育実技4	長谷川、中澤、非常勤講師										

表2	授業名	担当教員	単位	標準配当年次	開講学期	必要単位数	必要総単位数				
教養科目	人文・社会基礎(教養基礎型)	人文・社会の認識法1	青木 長谷川 清野 菊地 中澤 羽間澤 吉良 協力教員	2	1.2	1Q	4単位以上 10単位以上				
		人文・社会の認識法2	青木 長谷川 清野 中澤 羽間澤 吉良 協力教員			2Q					
		会津の歴史と文化1(SGU)	甘泉			3Q					
		会津の歴史と文化2(SGU)	甘泉			4Q					
		アカデミックスキル1	文セ教員			3Q					
		アカデミックスキル2	文セ教員			4Q					
		人文・社会概論(従来型)	文学			外部講師		2	1.2	2Q集中 or3or4Q	4単位以上
			芸術学			外部講師					
			国際関係論			外部講師					
			言語学			外部講師					
	経済学		外部講師								
	ジェンダー・セクシュアリティ論		外部講師								
	科学史		青木								
	論理学		青木								
	哲学		青木								
	法学		清野								
	日本国憲法	清野									
	心理学	菊地									
	社会学	吉良									
	社会シミュレーション	吉良									
保健体育理論	長谷川、中澤										
体育実技	体育実技1(基本推奨科目)	長谷川、中澤	1	1.2	1・2S	2単位以上					
	体育実技2(基本推奨科目)	長谷川、中澤									
	体育実技3	長谷川、中澤、外部講師									
	体育実技4	長谷川、中澤、外部講師									

問題設定・解決法の基礎を教育し、問題解決型教養を育成します。「アカデミックスキル1」、「同2」は、2016年度案の「人文・社会基礎」カテゴリ科目の教育目的を引き継いでいます。また、「アカデミックスキル1&2」を新たに基本推奨科目とすることにより、それらが会津大学の教養教育の基盤的科目であることを示しました。これは2016年度案の「人文・社会」科目カテゴリーを二つに分けた目的を引き継ぐものです。

なお、新カリキュラムにいたるまでの5年間の取り組みについては別の機会にまとめる予定です。

第3中期目標・計画

県と大学とで定める2018年度からの第3期中期目標・計画に第2期と同様に教養教育の充実を掲げるとともに、新たにセンターとしての研究課題も掲げました。研究課題は、情報社会における文化についての人文・社会科学、ライフ・サイエンス分野からの検討です。このことを中期目標・計画にした理由は、一つにはこれらの研究活動を基礎にしながら教養教育の充実に取り組むためです。二つには、コンピュータ理工学部にある人文・社会科学、ライフ・サイエンス系研究組織としての社会的役割を果たすためです。来年度から研究の方向性について検討を始めます。

地域貢献

12月16日会津大学で、会津若松市生涯学習センター（會津稽古堂）と共催で公開セミナー「働くことを考える」を開催しました。この事業は、センターの地域貢献・連携の新たなあり方として、地域の文化組織との連携で企画・実施に取り組んだものです。地域貢献・連携の一つとして開いてきた公開セミナーは1998年から2015年まで毎年開催していました。しかし、セミナーへの参加者の減少などを受けて2016年は開催せず、公開セミナーを含む地域貢献・連携のあり方の検討を始めました。その検討の過程で取り組んだのが今回の共催公開セミナーです。セミナーの詳細については、セミナー報告をご覧ください。

人事

2017年度中に文科省に提出する教職課程の再課程申請にかかわる人事がありました。教職課程担当の教授である教育心理学系の教員がこの申請に含まれないことから、教授職の教員と教育心理学系の授業を担当する教員を新たに選ぶ二つの人事です。選考の結果、文化研究センターの荻間澤先生が2018年度に教授に昇任されます。なお、荻間澤先生は9月にテニスを獲得されました。また、教育心理学系の授業を担当する教員として、蛭名正司先生が2018年度から就任されます。

センター会議・学習会

月一回の定例学習会は今年度も教養教育を充実させるための役割を果たしました。年度当初は、前述した2018年度からの教養科目カリキュラムを作るための学習会を行いました。その後、「アカデミックスキル1&2」の授業目的・到達目標を具体化するために、各教員が授業案や授業方法を報告したり、共通目標・教材についての意見交換を行ったりしました。そして、これらの学習成果を「アカデミックスキル1&2」のシラバス・教材作成にいかしました。